

拠出金名：国際エネルギーフォーラム拠出金

国際機関名	国際エネルギー・フォーラム常設事務局 (略称) IEFS					
種 別	国連本体		国連専門機関		○その他	
所轄官庁担当局課名	資源エネルギー庁長官官房国際課					
最近3年間の我が国支払額及び拠出率、ODA率						
	金 額				拠出率(%) (注)	ODA率(%)
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト		
平成15年度	49,971	409.6		1\$ = 122円	(2003年) 14.9	0
平成14年度					(2002年)	
平成13年度					(2001年)	
拠出上位5ヶ国						
	国 名		率(%)		左の率及び順位は 平成15年のもの ※土地、建物などの現物出資を含む。	
1位	サウジアラビア		16.8			
2位	日本		14.9			
3位	米国		14.6			
4位	ノルウェー		10.3			
5位	オランダ		10.2			
当該機関に対する我が国としての評価(当該国際機関の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)						
91年以降産油国、消費国間の相互理解の促進等のために隔年で行われている国際エネルギー・フォーラムは我が国にとって産油国側に対しエネルギー安定供給の確保のために消費国の立場や市場の安定のための取組みに関する理解を求める貴重な場となっている、2002年には我が国は第8回大阪会合のホスト国を務めたところ、同会合で設置が合意された常設事務局の設立運営に関し、我が国は理事会等の場で主導的な地位を確保している。						
合理化、機能強化のための改革が行われているか。 行われている場合はその現状と我が国としての評価						
主催国(次回第10回はカタール)との協力の下、フォーラム開催事務の全般を担うべく新たに発足した常設事務局については、2002年秋以降設立準備段階から合理化、機能強化の必要性につき我が国を含む理事会メンバーによる徹底した議論の下で取り組まれており、我が国としてもこれを評価している。						
邦人職員数	1 人	当該機関の職員数及び		17人(6月30日現在)		
うち幹部以上	うち 1 人	邦人職員が職員全体に		5.9%		
		しめる率				
邦人職員が占めている幹部ポスト						
ポストの名称(ランク)		職 員 氏 名		備 考		
技術局長		河原 一夫		(石油連盟職員)		
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画						
現段階では特になし						

(注) 我が国と各国とは会年度が異なるため、拠出率については暦年(2001年～2003年)。外務省も拠出あり